

磐田市テニス協会

加盟団体(人数) 12団体(482名)

代表者(会長) 中山 守

設立年月日 昭和52年8月

【概要】

磐田市テニス協会(旧 磐田庭球協会)は昭和52年8月にソフトテニス、硬式テニスを包括した組織として設立した。

当協会はテニスを振興し健康増進とスポーツ精神を養い、会員相互の親睦を図ることを目的として事業展開をしている。平成17年の5市町村合併後1年間協議を重ね、平成18年4月豊田地区、竜洋地区のテニス部会と共に「磐田市テニス協会」が発足した。

尚、それを機にソフトテニスは独自の協会を設立し、当協会は硬式テニスの競技団体に変遷している。

(沿革)

- ・昭和52年8月
磐田庭球協会を設立し磐田市体育協会に加盟。
- ・平成9年10月
20周年記念行事に記念式典、記念試合、を催し、記念誌発刊。
- ・平成17年6月
5市町村合併に伴い、近隣地区テニス部会との合併を推進させる準備会がスタート。
- ・平成18年4月
磐田市テニス協会と名称を変え、組織を改変し新発足。加盟団体11団体。
- ・平成19年4月
静岡県テニス協会に加盟。
- ・平成19年11月
静岡県テニス協会からコーチ派遣によるレベルアップテニス教室を開催。

(歴代会長)

磯部英一 昭和52年8月～昭和54年2月
新井智一 昭和54年2月～平成17年2月
中山守 平成17年2月～

(歴代理事長)

高橋昌弘 昭和52年8月～昭和56年3月
杉田史郎 昭和56年3月～昭和58年3月
中島達明 昭和58年3月～昭和60年3月
中山守 昭和60年3月～平成17年2月
安形勝彦 平成17年2月～

【活動内容】

磐田市テニス協会の事業は、大きな3本柱で構成されている。

1. テニス教室の開催

地域のテニス振興には重要な事業であると捉え、設立当初から実施している。時代の世相により参加者数が激変するが、まずは継続することが大事と考えている。練習内容も改善しながら当会員がコーチを担当し、ボランティア精神で協力して頂いている。ここに感謝の意を表します。

(平成20年度の記録)

- ・初心者硬式テニス教室
5月7日～(全8日間) 参加者10名
- ・前期初心者テニス教室
5月9日～(全7日間) 参加者36名
- ・前期テニススクール
5月27日～(全6日間) 参加者20名
- ・ジュニア硬式テニス体験教室
7月30日～(全5日間) 参加者5名
- ・後期初心者テニス教室
9月5日～(全7日間) 参加者33名
- ・後期テニススクール
9月23日～(全6日間) 参加者25名

2. 試合の開催

この事業は前述のテニス教室とは異なり、会員および近隣のテニス愛好家の親睦を目的として取り組んでいる。試合に出場しテニスレベルを刺激しながら、テニスを楽しんでもらいたい。年齢別やミックス、レベルによるクラス別けなど、楽しめる企画を考えて主催している。

平成20年度は下記に記載している15試合を開催し、大変盛況に実施できているのは会員相互の協力の賜物と感謝している。

- ・第23回中遠ダブルス大会
- ・第2回磐田市BC級ダブルス大会
- ・第31回神谷杯ダブルス大会
- ・第4回春季大会 60チーム
- ・第11回竜洋リバーサイド男子団体戦
- ・第11回竜洋リバーサイド女子団体戦
- ・第8回ジュビロ磐田カップ
- ・第3回磐田市テニス協会交流大会
- ・平成20年度磐田市市民大会
- ・第31回双葉杯争奪シングルス大会
- ・第3回高校女子シングルス大会
- ・第11回高校男子ダブルス大会
- ・第19回竜洋リバーサイド大会<男子の部>
- ・第19回竜洋リバーサイド大会<女子の部>
- ・第12回高校女子ダブルス大会



平成21年ジュビロカップ大会風景

3. 磐田市体育協会主催行事への参画

当協会はNPO法人磐田市体育協会の加盟団体であり、その主催行事には積極的に協力し参加している。

平成20年度は、第27回長藤マラソン大会（スタッフ3名派遣）、りゅうよう風竜ウォーク（スタッフ1名派遣）、とんぼの里ウォーク（スタッフ1名派遣）、

第4回スポーツ指導者養成講座の参加、第11回ジュビロ磐田メモリアルマラソン（ボランティア41名派遣）、熊野の里ウォーク（スタッフ1名派遣）、とよおか里山ウォーク（スタッフ1名派遣）の活動に参加している。

今後も市体協のスポーツ振興の事業運営には協力していきたいと思っている。

4. その他

テニス競技において磐田市在勤、在住、在学から優秀な成績を収めている選手の広報に努めている。特にジュニア選手には全国的に優秀な成績を収めても報告する場がなかったが、当協会が微力ながらもその橋渡しを行っている。



市長表敬訪問
古橋弘章選手インターハイ優勝報告

【今後の課題】

磐田市内のテニスコートの整備が目下の急務である。市民全体を会して開催できる大会会場がなく、当協会では平成6年と平成16年に要望書、平成18年に署名活動報告書を磐田市に提出し、市営テニスコート拡充を要望し続けている。

未だに実現していないが、磐田市近隣のテニス振興には不可欠の課題であり、協会一丸となって市に働きかけてゆかなければと思っています。